

2001年7月26日

## 生命保険・損害保険の利便性向上へ

保険業に係る業務の代理・事務の代行に関する認可を取得

明治生命保険相互会社（社長 金子 亮太郎）は、監督当局より、明治損害保険株式会社（社長 足達 誠輔：明治生命 100%出資子会社）の保険業に係る業務の代理・事務の代行に関する認可を取得し、2001年7月26日付で業務を開始しました。

これにより、明治生命が生損保商品を直接取り扱い、窓口担当者が一本化となることで、お客さまニーズに合致した生損保商品と継続的なアフターサービスを提供し、お客さまへの利便性向上につながります。

さらに、損害保険募集人の拡充、損害保険教育の充実による損害保険料収入の増大、経営資源の有効活用によるコスト削減を通じ、グループ収益力の向上を図ります。

これからも明治生命グループは、お客さまの多様なニーズにお応えし、お客さま信頼度トップの会社として、最新・最高の商品・サービスの提供に努めてまいります。

以上

